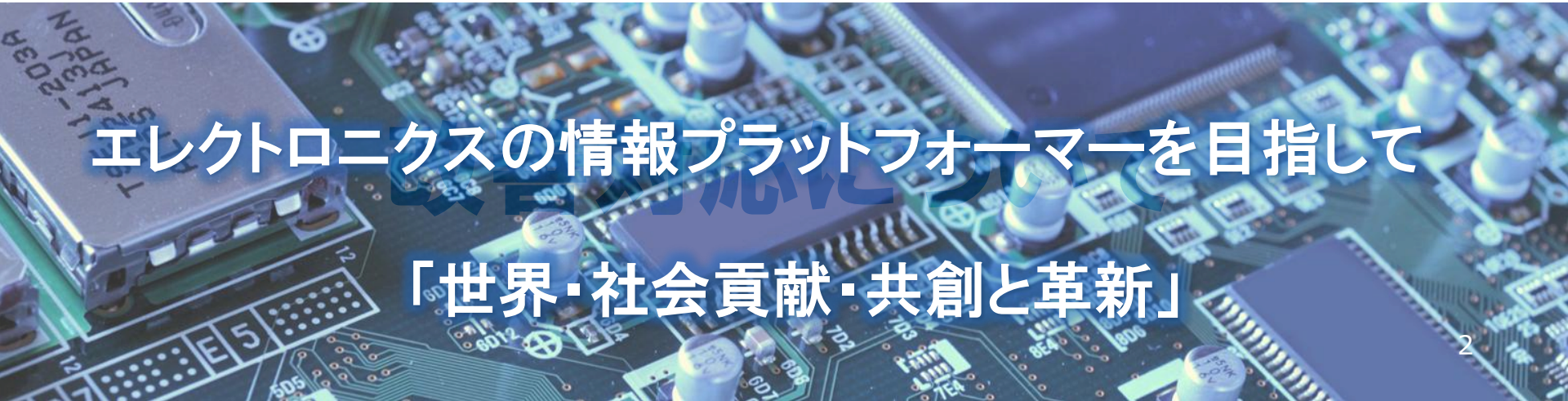
第３回
定時株主総会
継続会



株式会社レスターホールディングス
証券コード　3156

特別調査員会の調査報告の概要
当社の再発防止策の概要



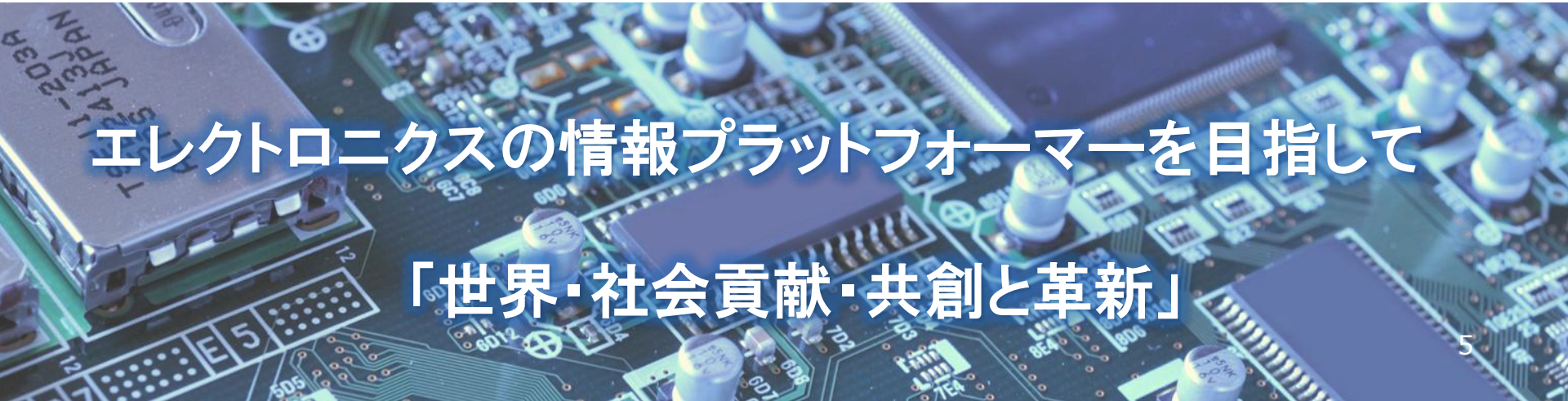
特別調査員会の調査報告の概要

	調査報告の概要
1	取引内容の経理処理に不合理な点は認められなかった
2	逸失利益が生じている余地があるが、積上げによる計上が不可能であり、また、想定される最大額についても軽微
3	本事案に類似する事象については他の当社グループ取引において発見されなかった
4	会計不正が行われていたとは評価されない事案 海外子会社管理および事案発覚後の一連の社内対応の不備 決算開示の重要性に関する感度が低かった 監査法人から予定通り監査報告書が得られず、定時株主総会を継続会としなければならなかった

当社の再発防止策の概要

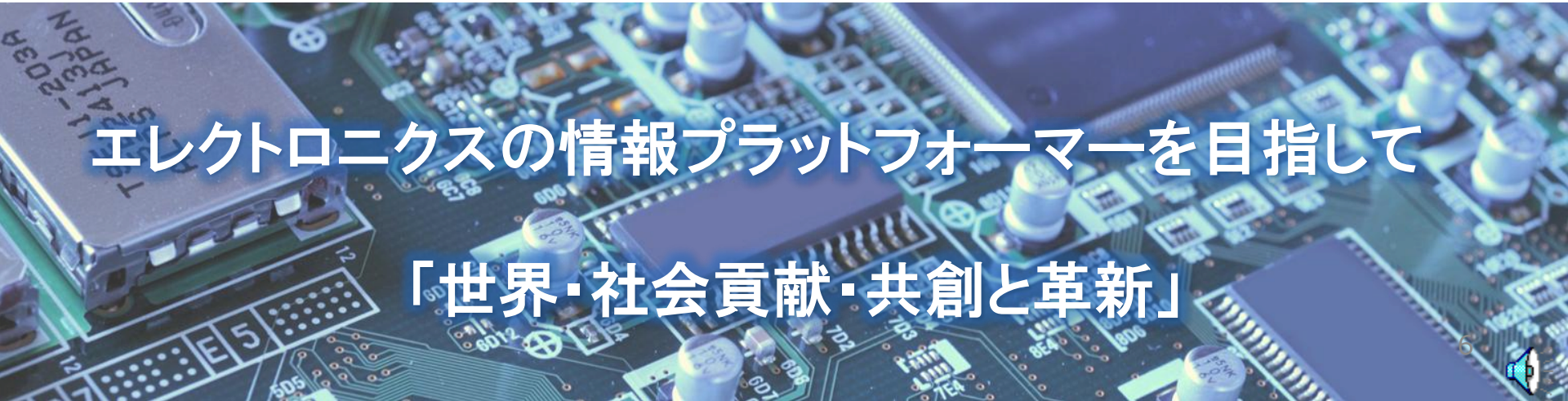
	再発防止策の概要
1	海外子会社における適切な社内管理体制の確立と運用の再点検
2	グループ各社の管理体制および内部監査体制の再整備
3	コンプライアンス違反が発覚した場合の報告体制の徹底
4	当社グループ役職員への行動規範の徹底、特にコンプライアンスリスクに対する意識改革と再教育

報告事項



2021年4月1日～2022年3月31日

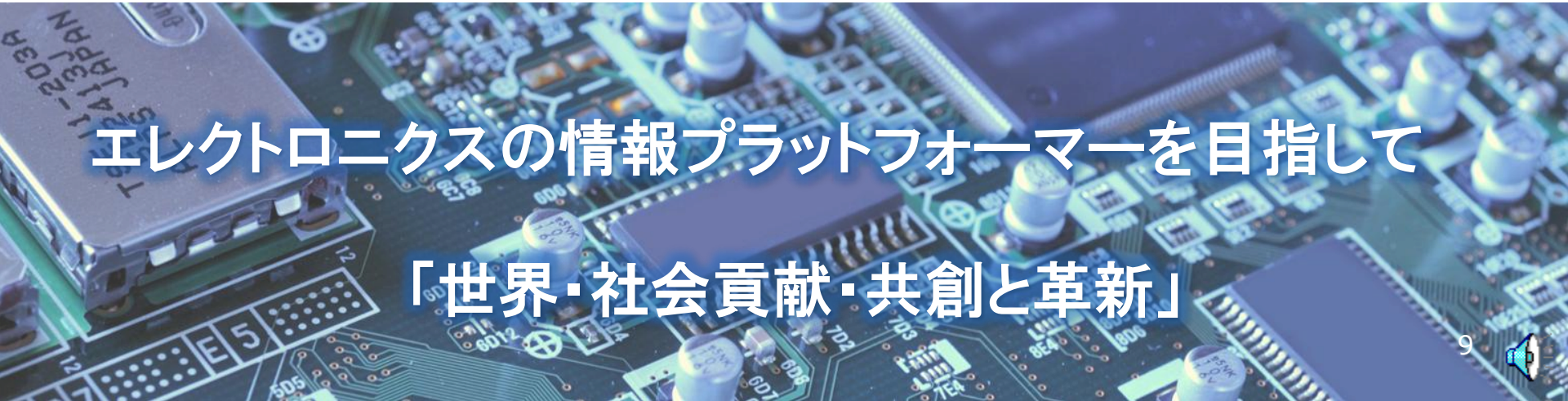
事業報告



項　目	ページ
当事業年度の事業	4～6
財　産・損　益	7～8
親会社・子会社	9

項　目	ページ
事業内容・事業所	11～12
使　用　人・借　入　先	13
会　　社　　の　　現　　況	14～26

レスターグループの取り組み状況



エレクトロニクスの情報プラットフォーマーを目指して

「世界・社会貢献・共創と革新」

レスターグループの事業基盤

顧客のニーズに応える多様な事業領域

顧客群(資産)	電機メーカー	国・自治体	放送	産学・文教	医療	小売	中食	他

レスター事業群（強み）	商社機能	製造機能	完成品/ 端末機器＋保守	技術領域	環境エネルギー

事業間シナジーの創出、更なる事業拡大

事業基盤の強化
（グループ化）

カードサービス株式会社
（キャッシュレス決済端末の開発・販売）

TAC SYSTEM
（音響ソリューションの提供）

EMS事業(CU TECH) 韓国取引所上場

2021年10月8日 韓国取引所(KOSDAQ)上場





CU TECH 本社社屋

日韓経済協力の象徴的な役割として従業員の士気向上・韓国での事業拡大

コーポレート・ベンチャー・キャピタルファンドを通じた取り組み

ビジネスの共創、サービス創造と事業機会の獲得へ

ベンチャー企業への出資（*CVCファンド）

出資第1号

PedalNote

（IoT・医療）

出資第2号

INTELLIGENCE DESIGN
DESIGN FOR FUTURE WITH ARTIFICIAL INTELLIGENCE

（AI画像認識）

外部パートナーとの連携・事業共創へ

*CVC（コーポーレート・ベンチャー・キャピタル）ファンド：SBI インベ ストメント株式会社（SBI ホールディングス株式会社の100%子会社）と当社が 昨年7月に共同で設立）

Konno＆レスター財団の設立

社会貢献の一環として農林水産に関わる技術への支援



一般財団法人
Konno&レスター財団



助成対象：農林水産業における革新的・先進的技術に関する研究

環境保全と持続可能な発展に寄与

サステナビリティに関する取り組み

持続可能な社会の実現を経営レベルで推進

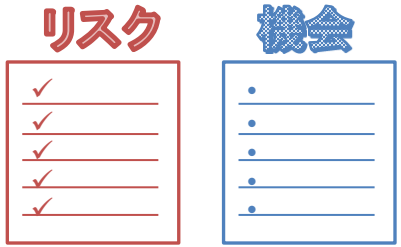
サステナビリティ基本方針を定め、3つの取り組みを推進

① 当社が取り組むべき5つの優先課題（マテリアリティ）

- すべての人々の暮らしを守る
- 環境にやさしい社会をつくる
- 多彩な人材の活躍を推進する
- イノベーションを通じてより良い社会を実現する
- 持続可能なサプライチェーンを構築する

具体策と行動指標に基づく実行へ

② 気候変動への対応（TCFD）



リスク・機会に応じた対応策を推進

③ CO2排出量の算定・削減



VITEC ENESTA　UPower

事業間シナジーを活かした削減へ

レスタービジョン

未来を見つめ、新たな市場を創造する

私たちは、情報、技術を活用し、共創と革新を推し進め、グループ総合力を発揮することで
あらゆるニーズに対応できる「エレクトロニクスの情報プラットフォーマー」を目指します

情報と技術

多様な事業展開



グループシナジー

社会課題の解決

世界・社会貢献・共創と革新

項　目	ページ
連結損益計算書	27～28
連結貸借対照表	

連結損益計算書　ハイライト　第13期

単位：百万円	2021年３月期 通期		2022年３月期 通期		前年同期比	
	金額	売上比	金額	売上比	増減額	増減率
売上高	323,815	－	399,590	－	75,775	23.4%
営業利益	6,238	1.9%	7,588	1.9%	1,349	21.6%
経常利益	5,689	1.8%	6,711	1.7%	1,021	18.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	4,054	1.3%	5,957	1.5%	1,902	46.9%

連結貸借対照表　ハイライト　第13期

PALTEKの連結子会社化や増収に伴う売掛金の増加、棚卸資産の増加、及び短期借入金の増加等

（単位：百万円）	2021年３月末	2022年３月末
資産の部		
流動資産	146,133	185,525
固定資産	44,252	56,432
資産合計	190,385	241,958
負債純資産の部		
流動負債	94,095	139,346
固定負債	20,031	20,954
純資産	76,258	81,657
負債純資産合計	190,385	241,958
自己資本比率	38.6%	32.1%

ご挨拶

本日は本総会へご出席賜り、

誠にありがとうございました。